

実施状況報告

事業名	平成29年度愛媛県人権・同和教育研究大会
実施主体名	愛媛県教育委員会、愛媛県人権教育協議会
日時	平成29年11月7日(火)
場所	ひめぎんホール 他
参加者	学校教育・行政・社会教育関係者等・一般(約2,400人)

平成29年度愛媛県人権・同和教育研究大会を開催しました。今年度は、部落差別解消推進法の施行を受け、その具現化を目指し、県内各地の研究と教育実践の交流をとおして、互いの成果に学び合い、差別解消への道筋を明らかにしていくことを目的として行いました。

開会行事をひめぎんホールで行った後、遠見子ども会宝本志保氏が『「父から私へ、そして吾が子へ」～部落差別解消推進法への願いを託して～』と題した特別報告を行いました。午後からは、松山市内の小・中・高等学校等を会場として分科会をもち、学校教育、社会教育それぞれの立場から実践報告および研究協議を行い、充実した研究大会になりました。



実施状況報告

事業名	平成29年度人権尊重の意識を高めるためのポスター展
実施主体名	愛媛県教育委員会
日時	①平成29年12月 6日～12月10日 ②平成29年11月18日～11月23日 ③平成29年11月29日～12月 3日
場所	①愛媛県総合科学博物館 ②愛媛県生涯学習センター ③愛媛県歴史文化博物館
参加者	一般(約3,826人)

県内の児童生徒から人権尊重の意識を高めるためのポスター作品を募集し、児童生徒の人権尊重の意識を高めるとともに、ポスター展示等をとおして県民への人権尊重の理念の普及・啓発を図ることを趣旨として行いました。

県内の小・中・高等学校等から47,485点の応募があり、「特選」作品及び「優秀」作品は、県下の3会場(愛媛県総合科学博物館、愛媛県歴史文化博物館、愛媛県生涯学習センター)において展示しました。多くの来場者に見ていただくことができ、人権尊重の意識を高めるための啓発活動に役立てることができました。

特選に選ばれた5名の児童生徒の表彰式は、11月18日、愛媛県生涯学習センターにおいて行いました。

